

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-128016

⑮ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成3年(1991)12月24日

A 45 D 33/00

L

8206-3B

// A 45 D 34/04

E

8206-3B

E

8206-3B

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全2頁)

⑭ 考案の名称 化粧料容器

⑯ 実 願 平2-38259

⑰ 出 願 平2(1990)4月9日

⑱ 考 案 者 松 本 昇 大阪府池田市波谷2丁目7番15号

⑲ 出 願 人 紀伊産業株式会社 大阪府大阪市中央区本町1丁目3番20号

⑳ 代 理 人 弁理士 西 藤 征 彦

㉑ 実用新案登録請求の範囲

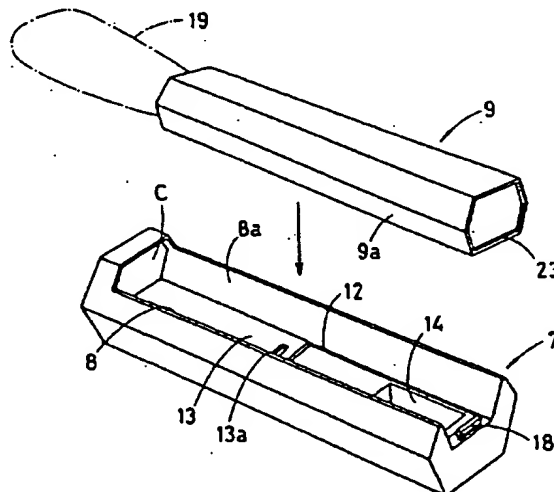
- (1) 容器本体7の上面に凹部8が形成され、上記凹部8の底面的一端側にスライド蓋13付きの化粧料収容部11が凹設されているとともに、他端側に指入れ用の貫通穴14が穿設され、上記凹部8内に上記凹部8と略同形状で有底筒状の化粧具収容体9が、上記凹部8内に設けられた弾性係止片18の弾性係合により上記凹部8内に着脱自在に収容されることを特徴とする化粧料容器。
- (2) 上記指入れ用の貫通穴14を蓋する蓋体24が、上記容器本体7の底面部の一部を構成するように設けられ、上記貫通穴14の開口縁にヒ

ンジを利用して開閉自在になっている請求項(1)記載の化粧料容器。

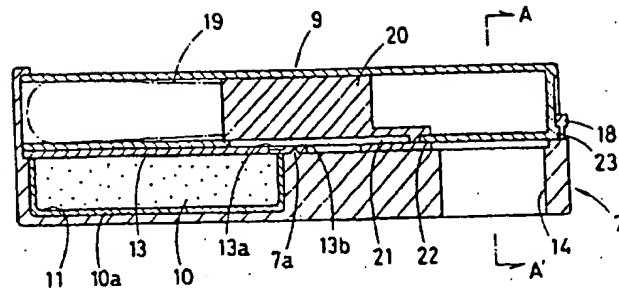
図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例を示す斜視図、第2図は上記実施例の縦断面図、第3図は第2図のA-A'断面図、第4図は第3図の使用態様の説明図、第5図は他の実施例を示す縦断面図、第6図は従来例を示す斜視図、第7図は上記従来例の横断面図である。

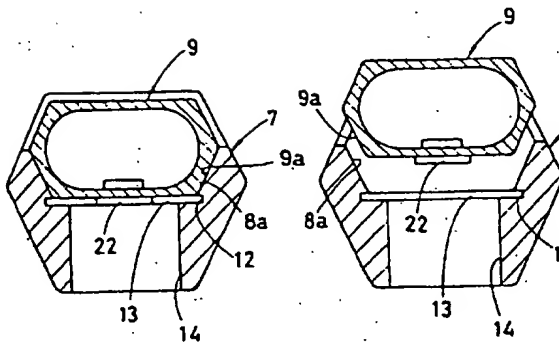
7……容器本体、8……凹部、9……化粧具収容体、11……化粧料収容部、13……スライド蓋、14……貫通穴、18……弾性係止片。



第1図

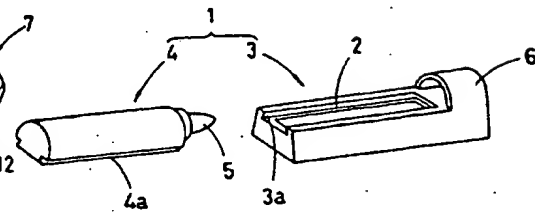


第 2 図

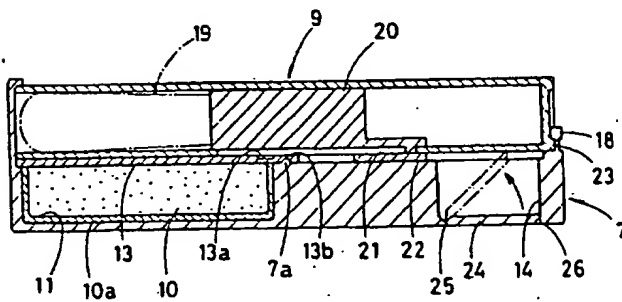


第 3 図

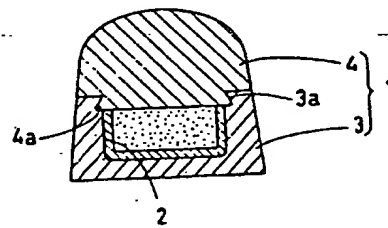
第 4 図



第 6 図



第 5 図



第 7 図